



会報

シルバー高槻

第 32 号

発行日 令和2年8月10日
 発行者 公益社団法人 高槻市シルバー人材センター
 〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目1番5号
 TEL 072(681)2751 FAX 072(681)2763
 E-mail takatsuki-sc@sjc.ne.jp
 H P https://webc.sjc.ne.jp/takatsuki-sc/



令和2年6月22日(月)高槻市立生涯学習センターにおいて、令和2年度高槻市シルバー人材センター定時総会が、構成会員数1,152名中、出席者64名、委任状及び議決権行使書提出者775名により、開催されました。

山川明理事長の挨拶の後、「令和元年度事業報告について」はじめ4議案の他、報告事項2件について、承認されました。今年は新型コロナウイルス感染症対策のため座席数を減らし、出席者数を抑えての開催でした。

残暑お見舞い
申し上げます

理事長 山川 明 (部会 総括)

副理事長 薦田 優子 (総務)

理事 石谷 壽 (広報)

理事 井戸口 淳 (事業 新任)

理事 乾 貴志 (総務 新任)

理事 久保 仁 (総務)

理事 倉橋 寛 (安全)

理事 小森富佐代 (事業)

理事 初代 元夫 (安全)

理事 鈴木 研之 (事業)

理事 徂徠 武蔵 (事業)

理事 長島 常勝 (事業)

理事 長縄 正道 (広報)

理事 西村 勝男 (事業)

理事 野々村嘉市 (総務)

理事 蓮井 武志 (総務)

理事 森 和子 (広報)

監事 新美 英代

監事 前田 尚之

(担当部会) ◎は部会長 (五十音順)

常務理事兼 事務局次長 北原 憲二

事務局次長 北島 弘之

事務局職員一同

会員のひろば

70歳過ぎても今もなお
夢は、全日本優勝!



高槻四班
初代元夫

昔、市役所の庁内報「かわらばん」(昭和63年9月10日号)に掲載された原稿の題名は『帰らない、帰れない』だった。

高校までソフトテニス部に所属していた私ですが、昭和46年4月に就職し、一時中断していたソフトテニスを社会人として再開しました。幸いコートも職場の敷地内にあり、仕事が終わればただちに練習開始。部員も20歳代で男女合わせて約50名、中にはインターハイ出場選手、国体選手もおられ、私としては練習相手に事欠くことなく、土日の対外試合、夏の遠征合宿等々、雨の日以外ラケットを握らない日はほとんどありませんでした。

すこしずつ腕が上がるにつれ、市の大会から府の大会へと行動範囲も広がり、近畿、全国の大会にも出場するようになってからは、

時間も費用もたくさん必要になりました。母親には「よくもまあ、嫁も子もある四十男が家を空けて、お前の表札は当分揚げへん」と、嫁さんには「私はテニス未亡人」とささやかかれ、また、大きな大会で優勝したらきっぱりテニスは辞めると約束している子どもからも「お父さん、心配せんでも一生テニスは出来る、勝てへんから」と半ば呆れ顔で言われる始末。今年で72歳になりましたが、いまだに玄関に表札は揚がっておりません。平成14年の暮れ、日本シニアソフトテニス協議会より手紙が届きました。開けてみると兵庫県宝塚市で開催される第15回アジアシニアソフトテニス選手権大会への日本代表選手としての出場依頼(開催国は2チーム出場できる)でした。結果は、団体戦で私は一勝もせず、優勝し金メダルを、個人戦では三位で、しっかりと入賞商品を手にしてしまいました。嫁さんに



は「JAPANのユニホーム恥ずかしいから二度と着んといて、あんたが死んだとき棺桶に入れたげるから」と、今も何処にあるかも知りません。

定年後遊んでばかりではとシルバー人材センターに登録させてもらった結果、経済的理由、人との繋がりが出来る等、大事な事を手に入れる事が出来ました。今は草刈り作業や植木の剪定等週三日働いています。屋外の作業であり夏の暑い日には過酷な仕事となりますが、これも練習の内だと頑張っています。

5月に近畿選手権、7月に西日本選手権、9月には全日本シニア選手権にと、家族と職場の皆さんにもおおいに迷惑をかけながら、最大の目標は、全日本に優勝すること。

思いは当時と今も少しも変わっていない。やっぱり全国制覇するまで、日のあるうちは、家には『帰らない、帰れない』:

追記

今年度は新型コロナの影響で、5月、7月に続き9月に予定の全日本も中止となり、年に一度全国のみんなに会えるのを楽しみにしていました。残念です。仕方ありません。

事務局からの
おしらせ

次の安全心得を守り、事故防止に努めましょう

安全心得

- ① 就業先への往復時は、交通事故等に十分注意し、時間に余裕をもつこと。
- ② 作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。
- ③ 器具類は、使用前に必ず点検すること。
- ④ 服装、履物は作業に合った動きやすいものにする。
- ⑤ 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- ⑥ 加齢による、諸機能低下を認識し無理をしないこと。
- ⑦ 作業現場は、常に整理整頓を心がけること。
- ⑧ 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- ⑨ 酒気を帯びての就業は絶対しないこと。
- ⑩ 健康の維持には常に注意し、健康な状態で就業すること。
- ⑪ 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。

「安全就業基準」から

草刈機械講習会

8月18日(火)～9月4日(金)までにセンター事務局(681-2751)へ申し込みください。

〈座学〉

日時 9月11日(金)10時～12時
場所 高槻市シルバー人材センター

ター 1階大会議室

持ち物 筆記用具

〈実技〉

日時 10月の2日間
場所 エネルギーセンター

※実技の詳細は座学の際にお知らせします。

募集人数 15名



コロナ対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、飛沫感染を防止するため窓口にはアクリル板で間仕切りを設置しています。また来所される方には手指消毒とマスクの着用をお願いし、窓口混雑時には距離を取ってお座りいただくようお願いしています。



リサイクル養土「たかちゃん」販売開始

日時など、詳細は別途チラシをご覧ください。



7月に「安全・適正就業強化月間」を実施

全国統一安全就業スローガンが「いつまでも 働く喜び 無事故から」に決定しました。会員の皆さんは、十分な安全対策を心掛け、自分で自分を守るなど健康を維持しながら就業してください。



シルバー人材センターフェスティバルの中止について

毎年多くの方にご来場いただき楽しんでいただいております「シルバー人材センターフェスティバル」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。

編集後記

令和が始まり一年以上が経過しました。

世界で猛威を振るっている新型コロナウイルスの蔓延は社会的に色々な不都合を発生させました。

中でも「東京オリンピック」延期は世界的に大きな失望感を与えました。発生当初、国民が外出自粛等

様々な要件を厳守した結果、やや落ち着きを取り戻し、「新しい日常」がスタートしましたが、またもや各地で大量な発生が続いており不安な日々です。

こんな暗いニュースの中でも藤井七段の活躍は私たちに大きな喜びを与えてくれました。引き続き、手洗

い、うがい等を励行して、感染しない、させない、広げないの気持ちで未来有る次の一手を打ちたいものです。

夏本番の季節到来、適宜なマスク着脱、水分補給に心掛け熱中症に負けず元気で今夏を乗り切りましょう。

会報編集委員会

長縄 正道 森 和子

石谷 壽 北原 憲二

ホームページのご案内

高槻市シルバー人材センター 🔍 検索

このホームページは公益社団法人高槻市シルバー人材センターに関する情報をご案内しております。

<https://webc.sjc.ne.jp/takatsuki-sc/> 是非ご覧ください。